

30年の歩み

年度	財団の動き	国・県等の動き
1990		出入国管理及び難民認定法改正 日系外国人が定住者として在留可能となる
1991	5月15日財団法人三重県国際交流財団設立 総務大臣より地域国際化協会として認定	文部省 日本語指導が必要な外国人児童生徒の調査開始
1992	日中国交正常化20周年記念講演会	
1993	国際交流ボランティアの担い手の育成	
1994	日本語指導者養成講座の開始	世界祝祭博覧会(まつり博)開催
1995	日伯修好100周年記念事業 パラオ共和国展	自治体国際協力推進大綱の策定に関する指針 阪神淡路大震災
1996	JICA青年招へい事業開始	県総合計画「三重のくづくり宣言」策定 三重県国際化推進プラン策定
1997	海外技術研修員受け入れ事業開始	
1998	生活ハンドブック(英語、スペイン語)作成	
1999	生活ハンドブック(ポルトガル語、中国語)作成	
2000	留学生支援奨学事業開始	「まなびピア三重2000」
2001	財団設立10周年	外国人集住都市会議発足
2002	外国人医療サポートプログラム開始	
2003	不就学児童生徒問題検討プログラム開始	三重県外郭団体改革方針
2004	財団法人 三重県国際教育協会と統合	県総合計画「県民しあわせプラン」策定
2005	外国人無料健康相談会	
2006	外国人防災サポートプログラム開始	総務省地域における多文化共生推進プラン
2007	外国人ヘルプデスク事業開始	三重県国際化推進指針
2008	日本語指導の基礎DVD作製	リーマンショック 東海3県1市 外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章
2009	外国人防災意識調査事業	在留資格「就学」を「留学」に統一
2010	外国人防災情報等理解促進事業	
2011 設立20周年	「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定」締結 (東海北陸地域国際化協会連絡協議会) 財団パートナー制度運用開始	東日本大震災 三重県国際化推進指針(第一次改訂)
2012	公益財団法人へ移行	県総合計画「県民カビジョン」策定
2013	「みえ災害時多言語支援センター」の設置運営に関する協定締結(三重県) 外国人をサポートするための避難所運営訓練事業開始(伊勢市)	
2014	医療通訳配置支援事業開始 外国人住民消費者被害防止事業開始	在留資格 高度専門職創設
2015	外国語案内ボランティアコーディネート業務 診療科目別多言語医療用語集作成	伊勢志摩サミット
2016	多言語読み聞かせ教室開始 労働相談室電話相談通訳業務開始	住民基本台帳改正 外国人住民も対象 ヘイトスピーチ解消法 三重県多文化共生社会づくり指針
2017	日本語学習支援事業開始(四日市市)	ダイバーシティみえ推進方針
2018	外国人高齢者の介護・医療支援事業	外国人材受入れ・共生のための総合的対応策(改定)
2019	外国人住民を対象とした避難訓練事業開始(津市) みえ外国人相談サポートセンターMieCo開始	日本語教育の推進に関する法律 在留資格「特定技能」創設
2020	地域日本語教育のための総合的な体制づくり事業開始 外国につながる子どもたちの発達支援事業開始	新型コロナウイルス感染症 全国に緊急事態宣言 地域における多文化共生推進プラン 三重県多文化共生社会づくり指針(第2期) 三重県日本語教育推進計画策定
2021 設立30周年	四日市市日本語学習支援体制づくり事業開始 新型コロナウイルス感染症対応業務	新型コロナウイルス感染症 感染拡大継続 外国人集住都市会議 鈴鹿市開催
2022	外国人の就職支援事業インターンシップ(三重県産業支援センター) 平時からの輪で動く災害対応事業(自治体国際化協会) 災害時外国人住民サポート事業(桑名市)	外国人材受入れ・共生のための総合的対策(令和4年改訂) 新型コロナウイルス感染症 感染拡大継続